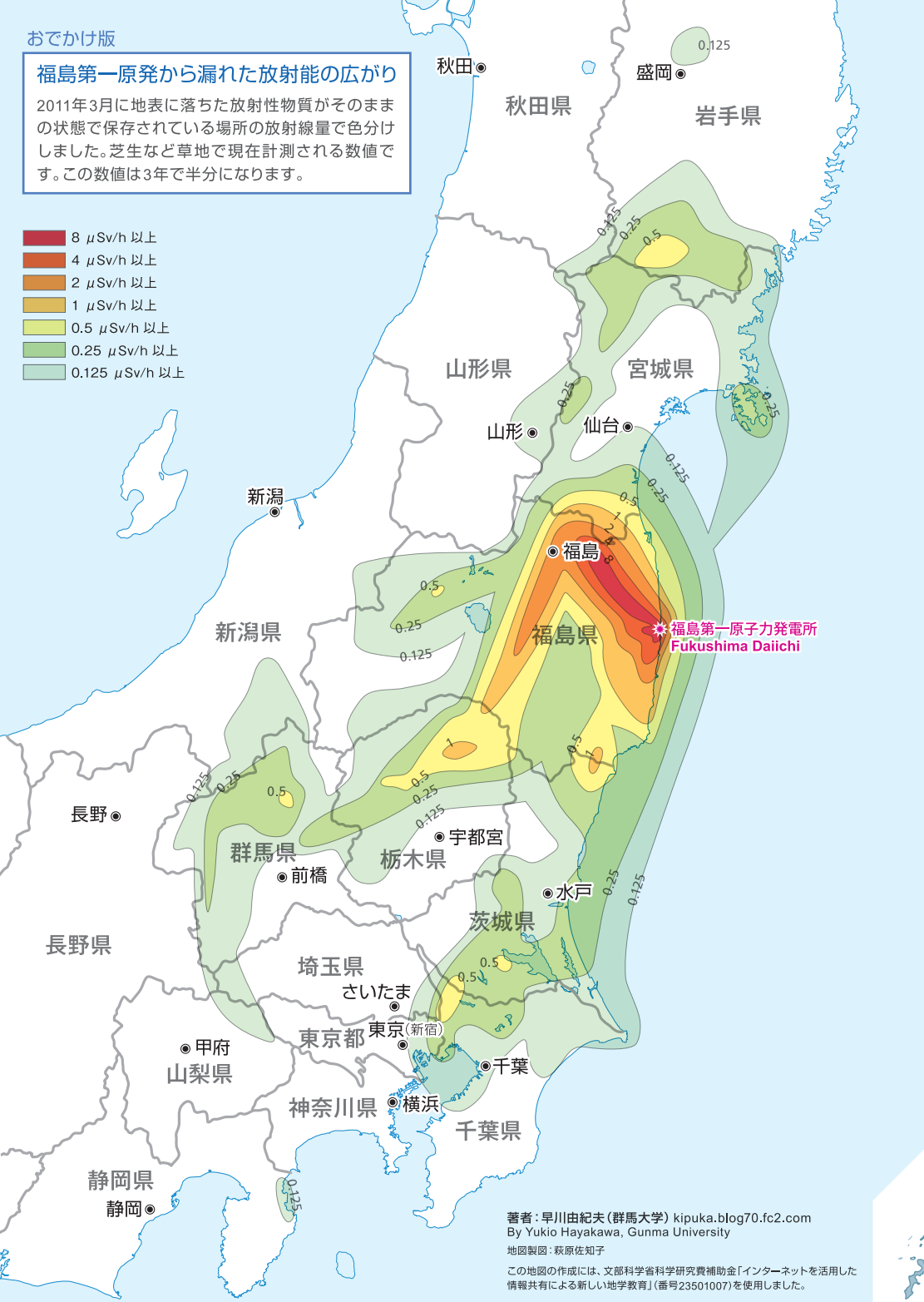


福島第一原発から漏れた放射能の広がり

2011年3月に地表に落ちた放射性物質がそのままの状態では保存されている場所の放射線量で色分けしました。芝生など草地で現在計測される数値です。この数値は3年で半分になります。

- 8 $\mu\text{Sv/h}$ 以上
- 4 $\mu\text{Sv/h}$ 以上
- 2 $\mu\text{Sv/h}$ 以上
- 1 $\mu\text{Sv/h}$ 以上
- 0.5 $\mu\text{Sv/h}$ 以上
- 0.25 $\mu\text{Sv/h}$ 以上
- 0.125 $\mu\text{Sv/h}$ 以上



著者：早川由紀夫(群馬大学) kipuka.blog70.fc2.com
 By Yukio Hayakawa, Gunma University
 地図製図：萩原佐知子
 この地図の作成には、文部科学省科学研究費補助金「インターネットを活用した情報共有による新しい地学教育」(番号23501007)を使用しました。

